

非情の罠 (1955)

KILLER'S KISS

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 67分
初公開日 1960/09/17
公開情報 U A

【解説】
“FEAR AND DESIRE” (52) に続くスタンリー・キューブリックの長編第2作で、商業映画としてはデビュー作にあたる。うらぶれたボクサーが、向かいのアパートに住む女を情夫の手から救い出そうとするというだけの物語だが、低予算の中で凝りまくった映像と、しがない男女のふれあいが切なく描かれている小品である。特にマネキン倉庫で迎えるクライマックス、無数のマネキンに囲まれたまま繰り広げられる格闘シーンなどは、ちょっと他では見られない特異な画面だ。44分に短縮された上で短編として’60年に劇場公開されたままだったが、’93年にJ S Bが全編を放映、[完全版]としてはこれが日本初公開となる。83年には「ストレンジャーズ・キス」という、本作に確実に影響された作品が製作されている。

【クレジット】
監督 スタンリー・キューブリック Stanley Kubrick
製作 モリス・ブーゼル Morris Bousel
脚本 スタンリー・キューブリック Stanley Kubrick
ハワード・O・サックラー Howard O. Sackler (クレジットなし)
撮影 スタンリー・キューブリック Stanley Kubrick
編集 スタンリー・キューブリック Stanley Kubrick
音楽 ジェラルド・フリード Gerald Fried
録音 スタンリー・キューブリック Stanley Kubrick
出演 フランク・シルヴェラ Frank Silvera ビンセント
ジャミー・スミス Jamie Smith デイビー
アイリーン・ケイン Irene Kane
ジェリー・ジャレット Jerry Jarret
ルース・ソボトゥカ Ruth Sobotka